

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和7年3月27日（木）10:00～

場所 白石市役所 第3会議室

- 1 白石市文化体育活動センター利用料金の減免について
- 2 白石市・札幌白石区友好都市交流50年記念事業
- 3 奥州街道を活用した観光推進事業
- 4 観光コンテンツショートムービーを活用したインバウンド推進事業

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市



白石市文化体育活動センター利用料金の減免について

担当：市民経済部まちづくり推進課

白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）は、平成9年に竣工し、コンサートホールとアリーナを備える多目的ホールとして全日本こけしコンクールや農業祭など本市を代表するイベントや多くのスポーツ大会で利用され、本市の芸術・文化・スポーツ活動の拠点となっています。

ホワイトキューブは、昨年9月に災害復旧工事を終え、およそ2年6か月振りにコンサートホールの利用を再開し、利用者には、コンサートホールの素晴らしさを体感いただいているところです。

この度、白石高等学校吹奏楽部より施設利用料金の減免率の拡大についての要望をいただき、市として検討した結果、令和7年4月1日から次のとおり利用料金を減免することといたしました。

◎市内の高等学校が利用する場合

施設利用料金の減免率：3割→10割（令和7年4月1日から施行）

※改正後の白石市文化体育活動センター管理規則（抜粋）

（利用料金の減免）

第9条 条例第12条の規定により利用料金(条例別表第3号及び第4号に係る利用料金を除く。)を減免する場合は、次に掲げる場合とし、その割合は、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 略

(2) 略

(3) 市内の小・中学校又は高等学校が主催して児童又は生徒のための音楽、演劇、展示、競技等に利用する場合 10割

(4) 市内の学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校(前号に規定するものを除く。)が主催して幼児、児童又は生徒のための音楽、演劇、展示、競技等に利用する場合 3割

(5) 略

(6) 略

白石市・札幌白石区友好都市交流50年記念事業

担当：市民経済部まちづくり推進課

本市と友好都市である札幌市白石区は、明治4年に片倉家の家臣団が入植し、現在の白石区の礎を築いた歴史的なゆかりに基づき、昭和51年に「白石区ふるさと会」、「札幌白石親交会」がそれぞれ設立され、令和7年は設立から50年を迎えます。

これを記念して白石市姉妹友好都市交流協会では、札幌市白石区で開催される記念式典へ市民団を派遣する事業を実施します。

○事業概要

【白石市民団札幌白石区の旅】

- 1 日 程 6月13日（金）～15日（日）
- 2 募集人数 30人
- 3 旅行代金 一人あたり110,000円、自己負担60,000円
（差額は白石市姉妹友好都市交流協会が負担）
- 4 内 容 記念式典・白石区ふるさとまつり参加、札幌市内観光など

「奥州街道を活用した観光推進事業」について

担当：一般社団法人 白石市観光協会

一般社団法人 白石市観光協会では、歴史的コンテンツである「奥州街道」を、観光コンテンツへ発展させ、歴史愛好者の誘客を図ることを目的に、市内を周遊するための奥州街道パンフレット作成及び訪宿記念に白石城で御宿印を販売する「奥州街道を活用した観光推進事業」を実施いたします。また、5月からは、㈱JR東日本の「駅からハイキング」にも登録し、更なる誘客に繋がりたいと考えています。

奥州街道パンフレットの作成にあたっては、あずま街道の研究実績もある歴史愛好者の「白石街道研究会」の皆さんにご協力をいただきました。研究会の皆さんは、真夏の暑い中、越河地区・斎川地区・白石地区の現地確認からはじまり、約半年間かけて素案を作成しました。その後は、白石市教育委員会と蔵王町教育委員会の文化財担当にも監修をいただき、奥州街道パンフレットが完成しました。

本年は白石城開門30周年の節目の年でもあり、白石城への更なる誘客にも繋がられるよう、白石城で訪宿記念の御宿印を1枚300円で販売します。白石城開門30周年を多角的に盛り上げる事業の一つとして、本事業を始動させるものです。

1 実施主体 一般社団法人白石市観光協会

2 協力者 白石街道研究会（代表 佐藤 充氏、立田基生氏、服部和憲氏）

3 御宿印交付（販売先）

販売開始 令和7年4月1日（火）

- ・越河宿、斎川宿、白石宿（白石城歴史探訪ミュージアム）
- ・宮宿（蔵王町観光案内所（遠刈田温泉））

4 パンフレット配付場所

- ・白石駅観光案内所（白石駅及び白石蔵王駅構内）
- ・中央公民館、越河・斎川・大平公民館
- ・白石城
- ・白石市役所

※白石市観光協会のホームページからもご確認いただけます。（3/28 更新予定）

5 問い合わせ先 白石市観光協会事務局（商工観光課内）

TEL 0224-22-1321

「観光コンテンツショートムービーを活用した インバウンド推進事業」について

担当：一般社団法人 白石市観光協会

一般社団法人 白石市観光協会では、本市の魅力ある観光コンテンツの中で、より認知度を強化するものを『5大観光コンテンツ（※）』と位置づけました。そして、5大観光コンテンツの体験動画を作成し、情報発信によるプロモーションにより、国内外からの誘客を図ることを目的に「観光コンテンツショートムービーを活用したインバウンド推進事業」を実施いたします。

※5大観光コンテンツとは・・・

全国で5つだけの木造復元の城の一つである「白石城」、宮城の伝統工芸品の一つである「弥治郎こけし」と「白石和紙」、文化庁より百年フードに認定された「白石温麺」、そして本市自慢の歴史ある「温泉」です。

1 実施主体 一般社団法人 白石市観光協会

2 事業内容

(1)5大観光コンテンツごとのショート動画を作成

(2)ショート動画を組み合わせ、1泊2日の市内旅行をイメージできるロング動画を作成

3 今後の活用

(1)PR 動画・WEB 記事の制作

(2)YouTube を活用した広告配信

4 問い合わせ先 白石市観光協会事務局（商工観光課内）

TEL 0224-22-1321